

第3学年「志望理由書講習会」 事後アンケート

<実施日時>

令和2年7月28日（火）16:10～17:40（90分）

<講師>

第一学習社 小論文担当講師 浦塚 貴之 先生

設問1 あなたはこれまでに志望理由書を書いたことはありますか。



選択肢1	15人(23.8%)	ある
選択肢2	48人(76.2%)	ない

設問2 今回の志望理由書講習会に参加して、志望理由書の書き方について理解が深まりましたか



選択肢1	33人(52.4%)	大いにそう思う
選択肢2	30人(47.6%)	そう思う
選択肢3	0人(0.0%)	わからない
選択肢4	0人(0.0%)	あまりそう思わない
選択肢5	0人(0.0%)	全くそう思わない

設問3 講義での説明はわかりやすかったですか。



選択肢1	36人(57.1%)	大いにそう思う
選択肢2	27人(42.9%)	そう思う
選択肢3	0人(0.0%)	わからぬ
選択肢4	0人(0.0%)	あまりそう思わない
選択肢5	0人(0.0%)	全くそう思わない

設問4 これから志望理由書を書くにあたり、まず自分に何が必要だと思いましたか

- 自己分析 志望校についてさらに詳しく調べる。
- 将来の目標を明確にし、その分野の情報や大学の情報をあつめること。
- 志望校とのマッチング アドミッションポリシーと自分とカリキュラムポリシーの関係 志望学科関係の本を読むなどしての理解
- 志望理由書を書くことの実践
- 大学の講義、先生、研究室やアドミッションポリシーに関してより深く調べること。自身の持つ長所を知ること。
- もっと深く物事を知ること
- その大学でなければいけない理由やその大学が突出した魅力を理解すること
- 思ったことをどんどん書き出してノートに書いていきたいと思いました。
- 大学へ入学してしたいことについての根拠、またそれをしっかりと文章で伝える力
- 自分がその学部を志望する理由を固めることと、社会に貢献する動機を決めること。
- 私は教育学部で教員になるための勉強をしたいのですが、それをどうして〇〇大学で行いたいのか、より大学について詳しく調べ、しっかりと大学に結びつけたいと思いました。

設問5 その他 今回の事業に関しての感想、意見がありましたら、自由に書いてください。

- 推薦に向けて武器がひとつ増えた気がした
- 説明が非常にわかりやすく、志望理由書を書くに当たって何を知っておくべきか、どう工夫すべきか、どこに気をつけるかを詳しく知るよい機会になりました。
- 志望理由書の書き方のポイントが分かり、とてもためになった。
- 志望理由書をどのように書いたらいいのか分からなかったのが今回の講習でどのように書けばいいのか知ることができて良かったです。
- 志望理由書の組み立て方や、書くにあたってどのようなことを考えれば良いかを知ることができてよかったので、それを生かして早めに書くようにしたいと思った。
- とても分かりやすかった。本当に小論文の知識が皆無なので、これまで全然書き方が分からなかったけれど、知ることができてよかった。
- 事前に志望理由書を書いて、講師の先生に添削していただけるような機会があると嬉しいです。
- お越しくださった先生、貴重なお時間、ご意見をありがとうございました。
- 本を読んで知識をつけようと思う
- 先生の丁寧な指導を肝に銘じて日々の変化に留意し志望理由書の作成に繋げたいと思います。
- 上手にかけるようになるには時間がかかるかもしれないけれど、浦塚先生もおっしゃっていたように、まずは何かを書いてみたいと思った。

